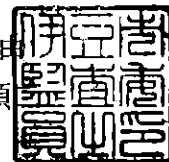


伊豆市監査委員告示第5号

地方自治法第199条第7項の規定に基づき財政援助団体等監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり公表する。

令和5年6月21日

伊豆市監査委員 渡邊 光由
伊豆市監査委員 小長谷 順



1 監査の種類及び対象

(1) 指定管理者の監査

対象施設 修善寺総合会館（伊豆市修善寺 838-1）
指定管理者 伊豆市修善寺 838-1
修善寺総合会館運営委員会
所管課名 産業部観光商工課

(2) 財政援助団体の監査

所在地 伊豆市湯ヶ島 176-2
名称 伊豆市観光協会 天城支部
所管課名 産業部観光商工課

2 監査の範囲

令和4年度に財政的援助を与えている団体及び公の施設の指定管理者である団体の当該事業に係る収入支出その他の事務の執行状況

3 監査の期日

令和5年5月22日（月）

4 監査の方法

提出された監査資料に基づき、関係者から説明を受けた後、事情聴取及び関係書類の審査を行った。

5 監査の結果

今回監査を実施した範囲における出納及びその他の事務事業については、概ね適正に管理されているものと認められた。

当該監査結果における意見・要望事項は、次のとおりである。

6 意見・要望事項

(1) 修善寺総合会館運営委員会

修善寺総合会館の運營業務は、①会場使用予約受付、②会計(使用料等)、③舞台手配、④清掃、⑤緊急時対応(災害時)、⑥施設管理(設備点検・修理等)、⑦駐車場管理である。修理に関しては、30万円未満の修理で、年間合計100万円までは運営委員会で担当し、それ以外は市に依頼する。その他駐車場を管理している。

令和4年度決算の収入は、総額29,913,966円で、内訳は、指定管理料28,829,000円、前期繰越金1,084,914円である。支出は総額29,913,966円で、主な支出は一般管理費21,270,733円、管理委託料7,564,445円等である。指定管理料に対する支出は△6,178円となり、令和4年度の返還金は生じない。

令和4年度の総合会館利用状況は19回で、コロナ前の平成30年度の大ホール使用42回から鑑みると、ここ数年来のコロナの影響が伺えた。また、利用者は有料で利用する一般より市役所や総合会館の入館団体が多く使用している。

令和5年度収支予算は、指定管理料が29,463,000円で634,000円増額となっているが、建物の経年劣化等による修繕費や、物価高騰などによる蓄熱槽清掃点検費などの経費が増額見込みとなるためである。

大ホールに関しては、施設の空調が3年ほど前に壊れており、パイプからの漏水により、美しい伊豆創造センターのコピー機が水浸しになるなどの被害があったとのこと。

現状の課題は、時々雨漏りが発生するが、どこから漏っているのか判明しない。総合会館のような建物特有のものと思うが、対処に苦慮している。また、駐車場の許容台数が少なく、だれでも止められる環境のため、総合会館で催し物がある際は主催者から駐車台数の確保を求められても、確保を約束できかねるところがあり、対応に困っている。対応に困っている。また、大ホールの冷房が壊れているが、修繕等には莫大な経費がかかるため直す予定がなく、2年ほど前には大ホールの椅子がカビてしまい、職員が一つずつ拭く作業をした経緯があるため、カビないように対処をしたいとのこと。市の公共施設の再配置計画なども鑑み、どう管理していくかが課題である。

修善寺総合会館の使用申請等は、これまで紙での申請・許可となっているようだが、DX化も推進し、デジタル申請・許可が可能になるよう進めていただきたい。

(2) 伊豆市観光協会 天城支部

令和4年度決算の収入額は20,125,638円で、そのうち市補助金は9,227,000円である。支出額は17,336,943円となっている。

令和4年度の実施事業は、コロナ発生前とほぼ同様に実施することができたとのこと。令和3年度に国や県からの補助金を受けて保存改修した「上の家」は、2月7日に静岡県景観大賞優秀賞を受賞した。

令和5年度の収入支出予算は、それぞれ19,242,695円で、収入予算のうち市補助金は9,234,000円で前年度対比7,000円の増である。事業計画は、これまでの事業に加え、「ふるさと納税に伴う観光事業」で、伊豆市観光協会と出会い橋のライトアップ設置事業を行う。併せて次期事業の「湯道の整備計画」を策定予定とのこと。

水恋鳥広場のキャンプ事業は、ゴールデンウィーク、紅葉シーズン、夏期以外にも利用の問い合わせが多くあるとのことなので、市が県から占用をしているところであるが、利活用について検討いただきたい。

また、蛍事業は単独では収益にならないが、6月の閑散期の事業で集客につながっているとのこと。入込み客数の変化はコロナの影響が他所程の落ち込みはなかったとのことだが、蛍事業などでさらなる集客増加を期待します。蛍の育成は難しいと聞いたが、鑑賞する人は毎年楽しみにしているので、継続していただくようお願いいたします。

7 監査の概要

(1) 修善寺総合会館運営委員会

① 監査の種別 指定管理者

② 指定管理の目的

民間事業者が有するノウハウを活用することができ、住民サービスの向上と経費の削減につなげていくことで、会場貸出業務を実施し、市民の文化向上及び地域産業活性化を主目的に運営する。

③ 指定管理施設 修善寺総合会館

④ 指定管理期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

⑤ 指定管理料 29,463,000円(令和5年度)

(2) 伊豆市観光協会 天城支部

① 監査の種別 財政援助団体等

② 収支決算状況 (令和4年度)

(1) 収入

科目	令和4年度	備考
1 会費	2,085,000円	特別会費 1,932,000円 個人会費 153,000円
2 市補助金	9,227,000円	
3 委託事業	382,360円	伊豆文学まつり事業(市受託)
4 事業収入	5,494,130円	紅葉フェスタ他、水恋鳥広場事業、 鱒釣り事業、レンタサイクル事業
5 事務受託金	64,361円	東海バス、夕鶴記念館
6 事業負担金	921,500円	蛸祭り、イベント負担金 他
7 事業外収入	317,108円	不動尊賽銭、事務機器使用料 他
8 繰入金	0円	
9 繰越金	1,634,179円	
合計	20,125,638円	

(2) 支出

科目	令和4年度	備考
1 会議費	61,570円	総会、役員会等
2 事務費	8,123,554円	職員給料、諸手当、事務所使用料、 交際費、需用費、法人税等
3 観光普及費	102,580円	研修・講演会費、郷土芸能保存費等
4 事業費	5,821,299円	広報宣伝費、印刷物刊行費、イベン ト費等
5 収益事業	514,615円	天城国際常設鱒釣り場借地料等、レ ンタサイクル事業
6 市委託事業	335,325円	伊豆文学まつり事業
7 事業外費	2,078,000円	本部賦課金
8 積立金	300,000円	退職積立金 他
9 予備費	0円	
合計	17,336,943円	